

世界は変えられる予感

3・11 / 原発人災 / 〈占拠〉と街頭の公共性

第一企画 2月28日(火) 15時~17時
高円寺「素人の乱」とウォール街占拠を結ぶ
トーク: 松本哉 (素人の乱)・樋口拓朗・木下ちがや
コメンテーター: 池上善彦

第二企画 3月10日(土) 14時~17時
占拠運動と19世紀パリの民衆騒乱
喜安朗『民衆騒乱の歴史人類学
—街路のユートピア』を読む
提題者: 山根徹也 (横浜市立大学)
リブライ: 喜安朗 (日本女子大学名誉教授)

第三企画 3月13日(火) 14時~17時
《災害ユートピア》論から検証する3.11
講演: レベッカ・ソルニット
コメンテーター: 渋谷望 (日本女子大学)
ディスカッサント: 林明仁・岩崎稔 (東京外国語大学) 司会: 小田原琳

【会場】 東京外国語大学

【主催】 ジェンダーを巡る〈暴力〉の諸相—交差・複合差別における「家族親密圏」の学際的研究 / 近現代世界の自画像形成に作用する《集合的記憶》の学際的研究 / WINC (Workshop in Critical Theories)

世界は変えられるという予感—3.11 / 原発人災 / 〈占拠〉と街頭の公共性

あの災厄から、すでに一年が経とうとしている。それは、災害の巨大な力がもたらした喪失に圧倒されながらも、自然発生的に生まれた地域的・広域的な相互扶助を通じて、新しい公共性と親密圏の関係を考え直し、ひとつひとつの新たな関係の結び方を発見する日々であった。そのような日本の文脈のなかで、かつてハリケーン・カトリーナやメキシコ大地震、9.11の直後、ひとつひとつがいかにかたづけあい、そこにつかの間生まれるユートピア的な空間の可能性をエリートたちがいかに恐れたか（「エリート・パニック」）を論じたレベッカ・ソルニットの『災害ユートピア』は、深い共感をもって読みなおされ、受容されている。

一方、まったく収束することのない原発事故と状況を悪化させているかのような政治状況を前にして、多くのひとつひとつが近年には見られない規模で街頭に出ている。ここにも新しい公共性の歴史的・論理的可能性はないだろうか。高円寺の「素人の乱」は、時代状況の最先端で試行錯誤する若者たちの言葉と行動を鮮やかに表現している。この状況は、「アラブの春」やスペインにおける広場の占拠運動と、またウォール街占拠と、どのようにかかわっているのだろうか。街頭にあふれ、広場を占拠する民衆の想像力は空間を超え、さらには時間を超えて、歴史のなかの「騒乱」を追体験することへも導かれるだろう。だとすれば、十九世紀パリの「民衆騒乱」についての歴史人類学的考察とも交差する論点があるはずである。民衆的公共性をめぐる論争史からはくみ取りうるものが確かに存在する。

東京外国語大学では、2011年という年を記憶するために、3つの連続企画を開催する。災厄と希望の一年を経て、わたしたちはいま、世界は変えられるという予感を手にしている。

世界は変えられる...!!

第一企画

高円寺「素人の乱」とウォール街占拠を結ぶ

2月28日(火) 15時~17時

東京外国語大学海外事情研究所 427

トーク：松本哉（素人の乱）・樋口拓朗・木下ちがや

コメンテーター：池上善彦

【会場】東京外国語大学

183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1

【問い合わせ】東京外国語大学海外事情研究所

tel.042-330-5405 fax.042-330-5406

ifa@tufs.ac.jp http://www.tufs.ac.jp/access/

第二企画 占拠運動と19世紀パリの民衆騒乱

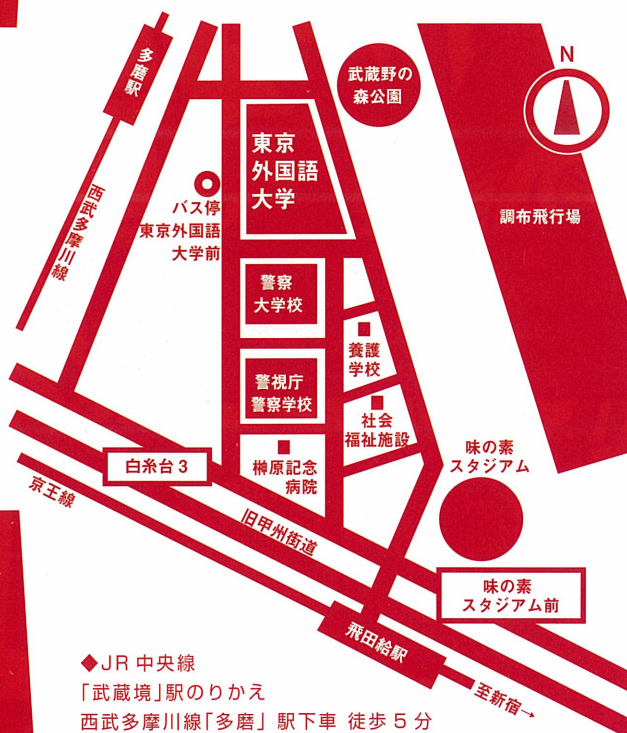
喜安朗『民衆騒乱の歴史人類学—街路のユートピア』を読む

3月10日(土) 14時~17時

東京外国語大学海外事情研究所 427

提題者：山根徹也（横浜市立大学）

リプライ：喜安朗（日本女子大学名誉教授）



◆JR中央線

「武蔵境」駅のりかえ

西武多摩川線「多磨」駅下車 徒歩5分

(JR新宿駅から約40分)

◆京王電鉄

「飛田給」駅北口より多磨駅行き京王バスにて約10分

「東京外国語大学前」下車

第三企画

《災害ユートピア》論から検証する3.11

3月13日(火) 14時~17時 (13時半開場)

東京外国語大学研究講義棟 101 大教室

講演：レベッカ・ソルニット

コメンテーター：渋谷望（日本女子大学）

ディスカッサント：林明仁・岩崎稔（東京外国語大学）

司会：小田原琳

【主催】ジェンダーを巡る〈暴力〉の諸相—交差・複合差別における「家族親密圏」の学際的研究

近現代世界の自画像形成に作用する《集合的記憶》の学際的研究 / WINC (Workshop in Critical Theories)